

令和7年度 一般廃棄物最終処分場の維持管理記録

施設の位置：弘前市大字十腰内字猿沢 2397

1. 埋立廃棄物の種類及び数量

(单位: kg)

区 分	種 類	令和7年									令和8年			計
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
第1区画	その他不燃物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2区画	焼却灰等	740,790	790,580	744,330	806,060	685,330	694,490	603,430	686,950	645,050	635,300	580,410	500,520	8,113,240
	清掃ごみ(土砂、泥土等)	217,400	134,410	84,260	122,070	20,890	57,080	21,420	12,520	56,420	0	0	1,560	728,030
	災害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	浸出水処理残渣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他不燃物等	980	0	70	230	1,150	0	1,320	60	80	30	0	20	3,940
	計	959,170	924,990	828,660	928,360	707,370	751,570	626,170	699,530	701,550	635,330	580,410	502,100	8,845,210

2. 埋立残余容量

区 分	測量年月日	残余容量(m³)	備 考
第 1 区画(総埋立容量:222,000m³)	令和 6 年 11 月 8 日	2,394	最終処分場残余容量算定マニュアル(環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部)に準じて、3 年ごとに実施
第 2 区画(総埋立容量:224,000m³)	令和 7 年 11 月 14 日	152,076	—

3. 点検状況

[illegible]

4. 水質検査結果

(1)放流水を対象とした定期検査（月 2 回）

（採水地点：第 2 次水処理施設の放流ピット）

試料採取日 検査項目		令和 7 年																		令和 8 年						排水基準	
		4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月		※1) 法 定 基 準	※2) 自 主 基 準
		4/17	4/24	5/8	5/22	6/5	6/19	7/3	7/17	8/7	8/21	9/4	9/18	10/2	10/16	11/6	11/20	12/4	12/18	1/8	1/22	2/5	2/19	3/5	3/19		
水 温 (℃)		7.0	10.5	11.0	13.5	13.6	15.5	18.0	17.2	22.0	21.5	20.5	20.5	19.8	19.0	16.0	12.0	11.2	10.2	6.8	7.0	7.1	5.0	8.1	7.9	—	—
水素イオン濃 度 (→) (pH)		7.0	7.0	7.2	7.0	7.5	7.6	7.3	7.1	6.9	6.9	7.4	7.1	7.1	7.3	6.8	7.7	7.7	7.5	7.0	7.0	7.1	7.2	7.2	6.8	5.8 ～8.6	5.8 ～8.6
生物化学的酸素要求量 (mg/L) (BOD)		<0.5	1.4	8.9	5.3	2.0	1.5	5.4	0.7	1.9	0.8	1.7	0.8	1.7	1.1	5.3	0.9	1.2	5.8	6.7	10	7.3	4.2	2.5	9.9	60 以下	10 以下
化 学 的酸素要求量 (mg/L) (COD)		1.3	2.2	13	14	8.5	5.9	10	4.8	5.1	6.3	5.4	6.1	6.7	7.4	8.7	4.7	3.5	6.4	8.3	9.0	9.4	8.7	5.9	9.7	90 以下	30 以下
浮遊物質 量 (mg/L) (SS)		<1	<1	<1	1	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	60 以下	10 以下
溶 解 性鉄含 有 量 (mg/L)		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.3	0.3	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10 以下	10 以下
大腸菌数 (CFU/mL)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	800 以下	800 以下
窒 素 含 有 量 (mg/L)		1.2	1.5	9.4	13	6.4	4.5	9.9	5.3	8.1	8.4	4.8	9.9	9.0	9.8	9.8	4.7	2.8	5.3	7.5	9.3	7.9	5.9	3.5	6.0	120 以下	10 以下
水質異常時の措置	異常の有無	無	無	無	有	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	—	—
	措置年月日	—	—	—	5/23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	措置の内容	—	—	—	適正維持管理	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※1 排水基準の法定基準とは、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令第 1 条第 2 項第 14 号ハ」で定める基準値である。

※2 排水基準の自主基準とは、水処理施設の放流水質基準値である(上乘せ基準)。

(2)放流水を対象とした多項目検査

(採水地点：第2次水処理施設の放流ピット)

検査項目		※1)「省令第1条第2項第14号ハ」に掲げる項目		※2)「省令第1条第1項第3号ロ」に掲げる項目	※1)省令で定める排水基準	※2)許容限度
		R7.5.8	R7.11.6	R7.10.21		
水温	(℃)	11.0	16.0	—	—	—
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	検出されないこと	—
水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	0.005 以下	—
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	0.003	<0.001	—	0.03 以下	—
鉛及びその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	—	0.1 以下	—
有機リン化合物(パラチオン、メチルパラチオン、メチルシメトン及びエチルパラニトロフェニルチオホスホネート(別名 EPN)に限る。)	(mg/L)	<0.1	<0.1	—	1 以下	—
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	—	0.2 以下	—
砒素及びその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	—	0.1 以下	—
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	—	1 以下	—
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	0.003 以下	—
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	—	0.1 以下	—
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	0.1 以下	—
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	—	0.2 以下	—
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	0.02 以下	—
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	—	0.04 以下	—
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	—	1 以下	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	—	0.4 以下	—
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	3 以下	—
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	—	0.06 以下	—
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	0.02 以下	—
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	—	0.06 以下	—
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	—	0.03 以下	—
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	—	0.2 以下	—
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	0.1 以下	—
セレン及びその化合物	(mg/L)	<0.002	<0.002	—	0.1 以下	—
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	—	0.5 以下	—
ほう素及びその化合物	(mg/L)	0.3	<0.2	—	50 以下	—
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	<0.2	<0.2	—	15 以下	—
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	(mg/L)	3.2	0.8	—	100 以下	—
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類)	(mg/L)	<0.5	<0.5	—	5 以下	—
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類)	(mg/L)	0.5	1.1	—	30 以下	—
フェノール類含有量	(mg/L)	0.02	<0.02	—	5 以下	—
銅含有量	(mg/L)	0.026	0.014	—	3 以下	—
亜鉛含有量	(mg/L)	0.24	0.09	—	2 以下	—
溶解性鉄含有量	(mg/L)	<0.1	0.1	—	10 以下	—
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	1.5	0.25	—	10 以下	—
クロム含有量	(mg/L)	<0.02	<0.02	—	2 以下	—
燐含有量	(mg/L)	0.008	0.008	—	16 以下	—
ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	—	—	0.000012	—	10 以下
水質異常時の措置	異常の有無	無	無	無	—	—
	措置年月日	—	—	—	—	—
	措置の内容	—	—	—	—	—

※1 省令とは、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」のことである。

※2 省令とは、「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく最終処分場の維持管理の基準を定める省令」のことである。

※3 許容限度とは、「ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第1条の2」で定める許容限度のことである。

試料採取日 ※1)検査項目		令和7年									令和8年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		4/17	5/8	6/5	7/3	8/7	9/4	10/2	11/6	12/4	1/8	2/5	3/5
第2次上流側	水温 (℃)	7.0	8.2	9.2	16.0	18.0	17.0	16.0	13.0	12.0	7.3	7.4	7.0
	塩化物イオン (mg/L)	14	13	15	14	13	14	16	18	15	14	13	14
	電気伝導率 (mS/m)	7.8	7.4	7.5	8.4	8.1	8.8	8.9	9.9	8.1	7.6	7.0	7.1
第2次下流側	水温 (℃)	6.0	8.2	10.0	13.0	11.0	16.5	16.0	15.0	8.0	8.7	8.2	7.8
	塩化物イオン (mg/L)	12	20	23	27	39	29	39	39	25	24	36	42
	電気伝導率 (mS/m)	9.9	13	17	21	30	18	26	21	18	16	22	22
水質異常時の措置	異常の有無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
	措置年月日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	措置の内容	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※1 検査項目は、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令第1条第2項第10号ハ」に準じた項目である。

(4)周辺地下水を対象とした多項目検査

(採水地点：地下水観測井)

試料採取日 検査項目		※1)「省令第1条第2項第10号ロ」に掲げる項目		※2)「省令第1条第1項第1号ロ」に掲げる項目		※1)省令で定める 水質基準	※3) 環境基準
		第2次上流側	第2次下流側	第2次上流側	第2次下流側		
		R7.5.8	R7.5.8	R7.10.21	R7.10.21		
水温	(℃)	8.2	8.2	—	—	—	
アルキル水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	—	検出されないこと	
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	—	0.0005 以下	
カドミウム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	—	—	0.003 以下	
鉛	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.01 以下	
六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	—	—	0.02 以下	
砒素	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.01 以下	
全シアン	(mg/L)	<0.01	<0.01	—	—	検出されないこと	
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	—	検出されないこと	
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.01 以下	
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	—	0.01 以下	
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.02 以下	
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0001	<0.0001	—	—	0.002 以下	
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0001	<0.0001	—	—	0.004 以下	
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.1 以下	
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.04 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	—	1 以下	
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0001	<0.0001	—	—	0.006 以下	
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0001	<0.0001	—	—	0.002 以下	
チウラム	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	—	—	0.006 以下	
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	—	—	0.003 以下	
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.02 以下	
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.01 以下	
セレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	—	—	0.01 以下	
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	—	—	0.05 以下	
塩化ビニルモノマー	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	—	0.002 以下	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)		—	—	0.00010	0.00011	—	1 以下
水質異常時の措置	異常の有無	無	無	無	無	—	—
	措置年月日	—	—	—	—	—	—
	措置の内容	—	—	—	—	—	—

※1 省令とは、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」のことである。

※2 省令とは、「ダイオキシン類対策特別措置法に基づく最終処分場の維持管理の基準を定める省令」のことである。

※3 環境基準とは、「ダイオキシン類対策特別措置法」に掲げる「水質の汚濁に係る環境上の条件について、人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準」のことである。